キャリア教育全体計画

学習指導要領

学校教育目標
「かしこい子　やさしい子
つよい子」の育成

めざす子ども像
・かかわりあって意欲的に学ぶ子
・挨拶や正しいことば遣いができる子
・根気強くやりぬく子

かかわり
豊かな体験

キャリア教育推進目標
みつけよう、自分の夢を！　つかもう、自分の未来を！

○小・中９年間の一貫したキャリア教育の視点に立ち、将来の社会人・職業人として必要な資質・能力の育成を図るための研究を行う。
①人間形成能力を高めるために、国語科において指導方法を研究する。
②生活科・総合的な学習の時間において、勤労観。職業観を育む教育実践をする。
③キャリア教育に関する研修及び地域、保護者への啓発を行う。

・家庭との連携
・地域との連携
・公共施設との連携
・地域人材の活用

重点目標
○自分や友達などへの関心を高め、自分の仕事や身のまわりの仕事に意欲的に関わろうとする子ども（低学年）
○自ら進んで課題を見つけ、様々な学習や体験活動を通して自分なりに係や仕事に関わろうとする子ども（中学年）
○自らの課題をもち、筋道を立てて追求していく中で、お互いの思いを伝え合い、自分の能力を高めようとする子ども（高学年）

その他の各教科	道徳	特別活動			総合的な学習	外国語	その他教育活動
		学級活動	学校行事	クラブ児童会			
○基礎基本の力を身につけ、学ぶ意欲を高める。	○よりよい生活を身に付け、きまりを自主的に守ろうとする意欲や態度を養う。	○学級や学校生活の向上を、健全な生活態度の育成を図る。	○体験的な活動を行い、全校及び学年の所属感を深める。	○共通の目的意識をもって自発的、計画的に活動し充実感と達成感を育てる。	○自然体験や社会体験を通じて、豊かな感性と表現力を育てる。	○コミュニケーションに関心をもち，意欲的にコミュニケーションを図る。	○集会活動を通して、人との関わり方を学ばせる。
○体験的な学習や問題解決的な学習を通して学習課題を発見し追求し課題解決をする能力を育てる。	○思いやりの心をもち、互いに信頼し協力し合おうとする態度を養う。	○学級の一員として、自己の果たす役割への認識を深める。	○集団行動における望ましい態度やよりよい生活態度を育てる。	○学校生活を楽しく豊かにするため、諸問題を解決する実践力を育てる。	○進んで人にかかわり、コミュニケーション能力を高める。(キャリアノートの活用)	○活動で用いている外国語を聞いたり話したりしながら，外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむ。	○社会教育施設や地域の施設の活用を通して、体験的な活動を充実させる。
○お互いの意見を聞き合い、学び合う態度や意欲を育てる。	○働くことの意義を理解し、社会に奉仕する喜びを知り、公共の役に立とうとする態度を養う。(キャリアノートの活用)	○個人や学級の課題に対し、意見を出し合い解決する力を育てる。	○学習の成果を発揮し、学校生活に充実と達成感をもたせる。	○個性の伸長と人間関係の大切さを学ばせる。	○自ら学ぶ意欲と課題を見つけ、追求しやり遂げようとする態度を育てる。	○外国語を用いた体験的なコミュニケーション活動を通して，言葉の面白さや豊かさ，多様なものの見方や考え方があることなどに気付く。	○学校全体の通念的活動を通して、公共心の育成を図る。

校内継続活動

人間関係形成・社会形成能力　自己理解・自己管理能力　課題対応能力　キャリアプランニング能力
あいさつ運動　清掃・係活動　お手伝い習慣　家庭学習の設定時間を守る力

キャリア教育の実践の基盤

○授業づくり	○生活指導	○職員研修	○保護者との連携	○地域からの支援	○幼保学校間の連携
学習規律の確立と児童自らが学び合う問題解決学習に取組む。	基本的生活習慣の定着を図り、望ましい人間関係の育成と自己実現をめざす。	教職員の協働体制の確立と校内研修の充実を図る。	懇談会の充実及びPTA との連携を充実する。	地域の教育力を生かし、体験学習を充実する。	幼保小中学校間で連携し、キャリア教育の充実を図る。

コミュニティ・スクール